

森友学園と国側が 値引き「口裏合わせ」

共産党が国会で追及 音声データ 国が認める

これが国側と森友学園の「口裏合わせ」

関西テレビ報道番組の音声データから宮本岳志事務所作成

国側の職員とみられる人物(以下、国側)「(3頁より)下にあるゴミは国が知らなかった事実なので、そこはきっちりやる必要があるでしょというストーリーはイメージしているんです」

工事業者とみられる人物(以下、業者)「3頁より下からは語弊があります。3頁より下から出てきたかどうかは分からないです。そういうふうに認識を統一した方がいいならわれわれ合わせるが…」

…… (中略) ……

国側「言い方としては「混在と、9頁までの範囲で、」業者「3頁より下からはゴミはそんなに出てきていない」学園の代理人弁護士「そこはね、もう言葉遊びかもしれないですけど、9頁のところまでガラ(廃棄物)が入ってる可能性を否定できますかっていわれたら否定できないでしょ」

…… (中略) ……

国側「虚偽のないようにあれが大事なので「混在している」とある程度3頁超のところにもあると。ゼロじゃないと、」業者「あると思います」

国側「そんなところで作りたい」

学園の代理人弁護士「責任問題に発展しないように頑張っていただけだと信頼している。半分はわれわれのためにやってもらえと思って、半分はご自身のために頑張ってください」

国側の職員と森友学園関係者が、国有地の大幅値引きを正統化する「口裏合わせ」をしていた。それを裏付ける新たな音声データの存在を政府が認めました。11月28日の衆院予算委員会で日本共産党の宮本岳志議員が追及しました。

森友疑惑の核心は、約9・5億円の国有地が、なぜゴミ撤去費用として8・2億円も大幅に値引きされたのかです。宮本氏が示したのは、土地の買い取りをめぐって国側の職員と森友学園関係者が行った「口裏合わせ」の記録(左)。昨年3～4月ごろのやり取りです。工事業者の懸念を押し、埋設ゴミが「9頁」(国側の職員)まで存在する「ストーリー」(同)を、国が主導して仕立てあげていく状況が生々しく録音されています。音声データは今年9月にメディアで報じられました。

「これは明白な背任行為だ」。宮本氏が厳しく指摘すると、安倍首相は答弁を拒否。財務省の局長は録音記録の存在は認めたものの「口裏合わせではない」と強弁。審議は紛糾しました。

重大なのはこうした不適切な取引が安倍首相の妻の昭恵氏が森友学園の名誉校長を務めていた時期と重なっていることです。宮本氏は、昭恵氏の証人喚問を強く求めました。

森友・加計疑惑の解明に全力!!

ここまで事実をつきつけられても、「不適切だった」と認めようとしないう、「ていねいに説明」とは、およそかけ離れた安倍政権の態度は許せません。これからも疑惑の徹底追及に全力をあげます。



参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ

吉良よし子
日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2017年12月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

森友学園と国側が 値引き「口裏合わせ」

共産党が国会で追及 **音声データ 国が認める**

これが国側と森友学園の「口裏合わせ」

関西テレビ報道番組の音声データから宮本岳志事務所作成

国側の職員とみられる人物(以下、国側)「(3頁より)下にあるゴミは国が知らなかった事実なので、そこはきっちりやる必要があるでしょというストーリーはイメージしているんです」

工事業者とみられる人物(以下、業者)「3頁より下からは語弊があります。3頁より下から出てきたかどうかは分からないです。そういうふうに認識を統一した方がいいならわれわれ合わせるが…」

……(中略)……

国側「言い方としては混在と、9頁までの範囲で、」

業者「3頁より下からはゴミはそんなに出てきていない」
学園の代理人弁護士「そこはね、もう言葉遊びかもしれないですけど、9頁のところまでガラ(廃棄物)が入ってる可能性を否定できますかっていわれたら否定できないでしょ」

……(中略)……

国側「虚偽のないようにあれが大事なので混在していると。ある程度3頁超のところにもあると。ゼロじゃないと、」

業者「あると思います」

国側「そんなところで作りたい」

学園の代理人弁護士「責任問題に発展しないように頑張っていただけと信頼している。半分はわれわれのためにやってもらえと思って、半分はご自身のために頑張ってください」

国側の職員と森友学園関係者が、国有地の大幅値引きを正統化する「口裏合わせ」をしていた一。それを裏付ける新たな音声データの存在を政府が認めました。11月28日の衆院予算委員会で日本共産党の宮本岳志議員が追及しました。

森友疑惑の核心は、約9・5億円の国有地が、なぜゴミ撤去費用として8・2億円も大幅に値引きされたのかです。宮本氏が示したのは、土地の買い取りをめぐって国側の職員と森友学園関係者が行った「口裏合わせ」の記録(左)。昨年3～4月ごろのやり取りです。工事業者の懸念を押し、埋設ゴミが「9頁」(国側の職員)まで存在する「ストーリー」(同)を、国が主導して仕立てあげていく状況が生々しく録音されています。音声データは今年9月にメディアで報じられました。

「これは明白な背任行為だ」。宮本氏が厳しく指摘すると、安倍首相は答弁を拒否。財務省の局長は録音記録の存在は認めたものの「口裏合わせではない」と強弁。審議は紛糾しました。

重大なのはこうした不適切な取引が安倍首相の妻の昭恵氏が森友学園の名誉校長を務めていた時期と重なっていることです。宮本氏は、昭恵氏の証人喚問を強く求めました。

森友・加計疑惑の解明に全力!!

参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ



吉良よし子

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2017年12月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党